

第 172 回 学長定例記者会見

日時：令和 6 年 10 月 23 日（水）13：30～14：00

場所：広島大学 広仁会館 中会議室（広島市南区霞 1-2-3）

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. ～アフリカの大学長らが集結！～
「平和学長会議-アフリカ・チャプター」を開催します（11/25 開催）
2. 75+75 周年にちなみ単行本 2 冊を発刊
対談集「22 世紀の教養論」と漫画「ヒロ子さんと巡る広島大学」
3. 『広島大学 75 年史 通史編』を公開します
4. 第 11 回広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」授賞式及び記念講演会の開催について（11/13 開催）＜受賞者：東北大学名誉教授・原山優子氏＞
5. 広島大学東広島キャンパスが環境省「自然共生サイト」に認定されました

【お知らせ事項】

1. 「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（通称 J-PEAKS）」の取組に関する報告
2. 第 3 回 プラネタリーヘルスシンポジウム
「プラネタリーヘルスのフレームワークで築く人類と地球の共生社会」を開催（11/9 開催）
3. 広島大学創立 75+75 周年記念事業
第 23 回両生類研究センター企画展
「ケガしちゃっても大丈夫！？両生類の再生能力を知ろう」を開催
(11/2 開催)

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和 6 年 11 月 29 日（金）

場所： 広島大学 東広島キャンパス

令和 6 年 10 月 23 日

～アフリカの大学長らが集結！～

「平和学長会議-アフリカ・チャプター」を開催します

広島大学は、令和 6 年（2024 年）8 月 6 日に開催した「平和学長会議」で採択された「平和学長宣言」の趣旨にご賛同いただいたアフリカの有力大学の学長を広島にお招きし、「平和学長会議-アフリカ・チャプター」を 2024 年 11 月 25 日に開催します。この会議では、持続可能な世界平和に向けた大学の役割について議論します。

アフリカは現在、人口が 15 億人を超え、唯一今後も人口成長が続く地域として注目されています。その安定・成長・繁栄は、世界の平和と安定にとって極めて重要です。

また、日本政府が主導するアフリカ開発会議（TICAD）は、来年 2025 年 8 月に横浜で第 9 回目の会議の開催が予定されています。会議でも議論されたように、アフリカ地域はわが国にとって、重要な「共に成長するパートナー」です。

そこで、広島大学は、平和と持続可能な発展への貢献を目指すアフリカの主要な大学のリーダーとネットワークを構築し、連携を深める機会として、この会議の開催を企画しました。

「平和学長会議-アフリカ・チャプター」では、未来の人材育成、研究の実施、その成果の社会への適用など、大学が果たすべき重要な役割について議論し、現在世界で起きている紛争の解決や、持続可能な開発目標の達成に向けた課題への対応策を、アフリカの大学のリーダーとともに探ります。

< 概 要 >

日 時 : 令和 6 年（2024 年）11 月 25 日（月）10:30～12:00
(予定)

会 場 : 広島大学東千田キャンパス SENDA LAB
開 催 校 : 広島大学
言 語 : 英語（同時通訳なし）

＜参加予定大学＞ 6か国5大学

- ・広島大学：日本
- ・カイロ大学：エジプト
- ・パン・アフリカン大学(※)：アルジェリア、カメルーン、ケニア、ナイジェリア
- ・トレムセン大学：アルジェリア
- ・ショモケニヤッタ農工大学：ケニア

※パン・アフリカン大学

アフリカ連合（African Union）により、アフリカ大陸全体の高等教育の質の向上と科学技術の発展への貢献を目指して、平成23年（2011年）に設立された大学院大学。特定のテーマ・学問分野に焦点をあてた5つの主要なキャンパスで構成され、それぞれアフリカの異なる地域に拠点を置く。

＜プログラム＞（※今後変更の可能性あります）

時間	プログラム
10:30-10:35	記念撮影
10:35-10:45	開会挨拶（広島大学長越智光夫）
10:45-10:50	来賓挨拶
10:50-11:30	各大学からのスピーチ
11:30-11:40	コーヒーブレイク
11:40-11:55	宣言文採択 署名式 記念撮影
11:55-12:00	閉会挨拶

※メディアの方は、すべてのプログラムについての取材が可能です。

【お問い合わせ先】
国際室国際部グローバル化戦略グループ 吉盛・杉本
TEL:082-424-4621/7872



令和 6 年 10 月 23 日

75+75 周年にちなみ単行本 2 冊を発刊

対談集「22 世紀の教養論」と漫画「ヒロ子さんと巡る広島大学」

広島大学は今年、開学 75 周年、最も古い前身校創立から 150 周年となるのに合わせ、2 冊の単行本を発刊します。対談集の発行は 2017 年に次いで 2 冊目、漫画による大学紹介の発行は初めてです。

まず対談集「22 世紀の教養論 VUCA^{※1}の時代を生きる君たちへ」は、文学や科学、外交、ジャーナリズムなど各界の第一線で活躍されている 8 人の方々との対談を 1 冊にまとめたものです。その道に進んだきっかけ、挫折と失敗をどう乗り越えたかなどについて、ざっくばらんに語り合っています。対談は、新入生向けの特別講義「世界に羽ばたく。教養の力」や本学講演会でお招きした際に行ったものです。先行き不透明な現代にあって、人生の羅針盤となる「教養」を身につけてほしいとの思いで出版しました。

もう 1 冊の漫画「ヒロ子さんと巡る広島大学」は、島耕作シリーズで知られる漫画家の弘兼憲史氏の作画で出来上がりました。学長の私が女子高校生を案内しながら、広島大学の歴史や特徴、最新の研究を紹介するという設定で、中高生の皆さんにも親しみやすい読み物になったと思います。岩国のご出身の弘兼氏とは特別講義「世界に羽ばたく。教養の力」でも毎年、講師をお願いしているご縁もあって、作画を快く引き受けていただきました。

いずれも発行日は 10 月 25 日。「ヒロ子さんと巡る広島大学」は 11 月 2・3 の両日、本学東広島キャンパスで開催するホームカミングデーの会場付近でも販売します。

【出版本情報】

◆「22 世紀の教養論 VUCA の時代を生きる君たちへ」

編著：越智光夫（広島大学長）

対談者：夏井いつき（俳人）、池上彰（ジャーナリスト）、ティムラズ・レジャバ（駐日ジョージア大使）、元村有希子（科学ジャーナリスト）、松本紘（国際高等研究所所

長)、竹内薫(サイエンス作家)、小泉悠(東京大学先端科学技術研究センター准教授)、
茂木健一郎(脳科学者)

体裁：四六判、206 ページ

価格：1,980 円(税込)

出版社：中央公論新社

発行日：2024 年 10 月 25 日

◆「ヒロ子さんと巡る広島大学」

作画：弘兼憲史・ヒロカネプロダクション

体裁：A5 判、120 ページ

価格：1,000 円(税込)

出版社：広島大学出版会

発行日：2024 年 10 月 25 日

※1 VUCA

先行きが不透明で将来の予測が困難な状態のこと。

【お問い合わせ先】

広報室

広報担当主幹 山内

TEL:082-424-4518 FAX:082-424-6040



令和 6 年 10 月 23 日

『広島大学 75 年史 通史編』を公開します

創立 75 周年を記念し、広島大学は前身校以来の記録をまとめた『広島大学 75 年史 通史編』を刊行します。概要は以下の通りです。

書籍名：『広島大学 75 年史 通史編』

編集：広島大学 75 年史編纂委員会・広島大学 75 年史編纂室

発行：広島大学

発行日：令和 6 年 11 月 5 日

サイズ：A4 版

分量：596 ページ（うち本文 274 ページ、資料 315 ページ）

【内容の特徴】

- （１）巻頭の口絵写真を充実させ（42 ページ）、本学の歴史を視覚的に把握できるようにしました。
- （２）記念誌は分量が多く、全体の歴史の流れが分かりにくいことが多いので、ダイジェスト記事を作成し、巻頭に掲載しました。広島大学がわが国の高等教育機関の中で、研究大学として位置を占めるにいたった経緯を解説しています。
- （３）東広島市への統合移転後（平成 7 年以降）のできごとに重点を置いて叙述を行いました。特に平成 16 年の国立大学法人化後の諸改革については、国立大学ごとに状況が大きく異なります。このため広島大学の取り組みが明らかになるように、該当する第 5、6 章を多くのページを割きました。
- （４）先行する『広島大学五十年史』では学生生活に関する記述が収録されていないため、第 7 章にまとめました。特に従来、まとめた記録がなかった大学祭やオリエンテーションキャンプ（他大学では類例のあまりない学生主催のイベント）の歴史を収録しています。

【公開の方法】

電子版での公開を基本として、先行して 11 月 2 日より以下のサイトで電子版を公開します。一般への販売・頒布は行わず、11 月中旬以降、国内の大学図書館、県内の主要図書館等に順次発送します。

本学公式ウェブサイトー大学案内ー大学概要ー広島大学の歴史

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/about/history>

【お問い合わせ先】

広島大学 75 年史編纂室

准教授 石田 雅春

TEL:082-424-5120

FAX:082-424-6049



広島大学 75 年史 通史編

(目次)

第1章 開学前史

第2章 広島大学の開学

第3章 高度経済成長下の広島大学

第4章 大学改革と統合移転

第5章 統合移転の完了と国立大学法人化

第6章 グローバル化の中の広島大学

第7章 学生生活の変遷



※以下、抜粋

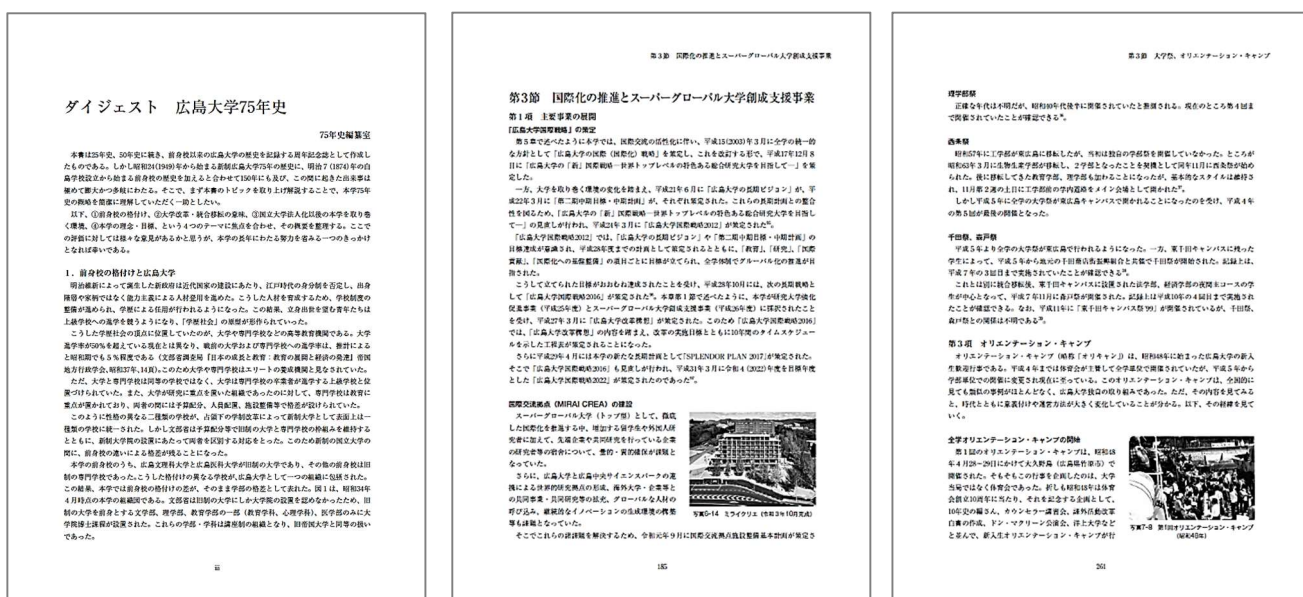
(1) 卷頭 □絵写真



(2) ダイジェスト記事

(3) 第5章、第6章

(4) 第7章





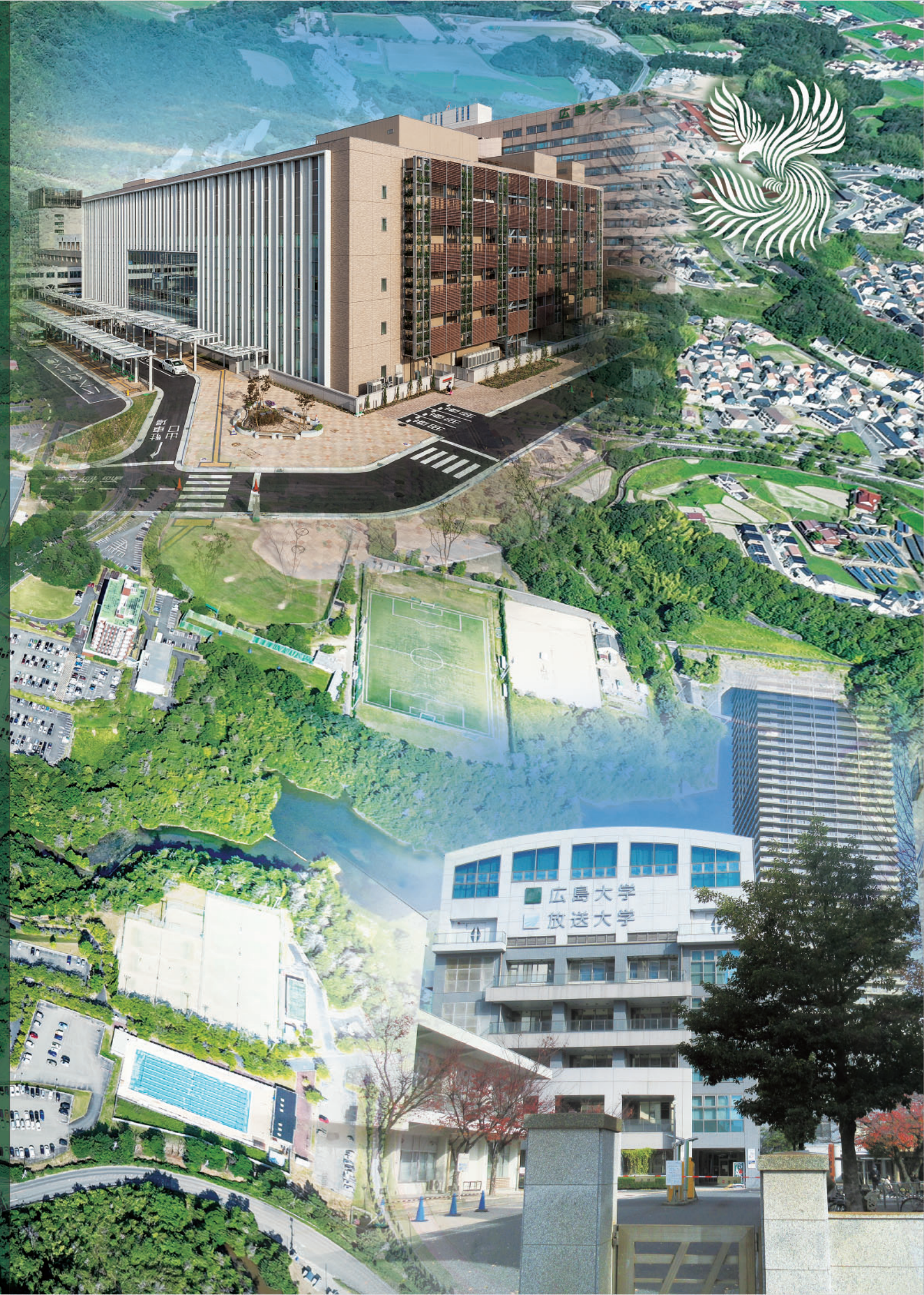
広島大学 75年史

通史編

広島大学七十五年史

通史編

広島大学



広島大学 75 年史通史編 配布先

送付先区分	冊数(概数)
全国国立大学（主に近隣）／県内大学・短大等	50
国立・公立大学図書館	200
主要私立大学図書館	30
公立図書館	10
経営協議会委員，特別顧問等	20
学 内（学外拠点も含む）	170
同窓会関係	50
基金高額寄附者，冠事業基金	200
包括協定締結企業等	110
75 年史編纂協力者・資料提供者	110
予 備	50

合計 1,000 冊



令和 6 年 10 月 23 日

**第 11 回広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」授賞式
及び記念講演会の開催について（11/13 開催）**

広島大学は、ワークライフバランスのための環境整備や女性研究者の研究力強化、より革新的・学際的な活動をサポートすることなどを目的として、女性研究者の支援に積極的に取り組んでまいりました。

平成 25 年には、本取り組みの一環として、女性自ら先導し、あるいは女性の活躍の場を広げることによって、社会全体の活力向上に貢献した個人・団体を顕彰するため、広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」を創設しました。

この度、受賞者である原山優子氏をお招きし、第 11 回授賞式及び記念講演会を以下のとおり開催いたしますので、奮ってご参加ください。

【受賞者】

東北大学名誉教授・原山優子氏

【日時】

令和 6 年 11 月 13 日（水）14 時 00 分～15 時 15 分

授 賞 式：14 時 00 分～14 時 20 分

記念講演会：14 時 20 分～15 時 15 分

【開催方法】

オンラインによるライブ配信

【申込方法】

以下 URL より必要事項を入力の上、お申込みください。

<https://forms.office.com/r/pURrYcC5wd>

【申込締切】

令和 6 年 11 月 6 日（水）

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室 学術・社会連携支援部

研究推進グループ 上代（じょうだい）

TEL:082-424-5289 FAX:082-424-6189





第11回 広島大学女性活躍促進賞 「メタセコイア賞」



授賞式・記念講演会

令和6年11月13日(水) 14:00～15:15

(授賞式/14:00～ 講演会/14:20～)

オンライン
開催

広島大学では、女性自ら先導し、あるいは女性の活躍の場を広げることによって、社会全体の活力向上に貢献した個人・団体を顕彰するため、平成25年度から表彰を行っています。



受賞者 東北大学 名誉教授 原山 優子 氏

<受賞者紹介>

原山優子氏は、従来男性が中心となって意思決定されることの多い環境の中で、国内外における重要な職務を担ってこられ、性別に関わらず適任者が存在することを身をもって体現されてきました。女性研究者の活躍促進にも注力され、特に、次代を担う若手研究人材の育成に尽力されています。

◇受賞者略歴

1996年 スイス・ジュネーブ大学大学院教育学研究科博士課程修了
1997年 スイス・ジュネーブ大学大学院経済学研究科博士課程修了
1998年 スイス・ジュネーブ大学経済学部 助教授
2001年 独立行政法人経済産業研究所 研究員
2002年 東北大学大学院工学研究科 教授
2006年 総合科学技術会議 議員（非常勤）
2007年 Compagnie de Saint-Gobain 外部取締役
2008年 仙台市教育委員会 委員
2010年 経済協力開発機構(OECD)科学技術産業局 次長
2013年 東北大学 名誉教授
総合科学技術会議 議員（常勤）
総合科学技術・イノベーション会議 議員(常勤)
2020年 国立研究開発法人理化学研究所 理事
2021年 スウェーデン王立工学アカデミー International Fellow
2023年 東レ株式会社 社外取締役
2024年 山口大学 理事(非常勤)
2011年 フランス政府レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ受章

要事前申込

お申込はこちらから



以下のURLからお申込みいただけます。

<https://forms.office.com/r/pURrYcC5wd>

お申込期限:11月6日(水)

お問い合わせ先

広島大学学術・社会連携支援部研究推進グループ
E-mail: ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp

これまでの受賞者

第1回	平成25年度 (2013)	公益財団法人広島男女共同参画財団(エソール広島) 理事長 長尾 ひろみ 氏
第2回	平成26年度 (2014)	イクメン企業同盟ヒロシマ (代表:湯崎 英彦 広島県知事)
第3回	平成27年度 (2015)	広島ガス・アルペンスノーボード選手 竹内 智香 氏
第4回	平成28年度 (2016)	独立行政法人 酒類総合研究所 理事長 後藤 奈美 氏
第5回	平成29年度 (2017)	福山大学 学長 松田 文子 氏
第6回	平成30年度 (2018)	俳人・エッセイスト 夏井 いつき 氏
第7回	令和元年度 (2019)	キャスター 国谷 裕子 氏
第8回	令和2年度 (2020)	株式会社今田酒造本店・代表取締役・杜氏 今田 美穂 氏
第9回	令和3年度 (2021)	オペラ歌手・広島大学客員教授 中丸 三千繪 氏
第10回	令和4年度 (2022)	株式会社メンテックワールド代表取締役 小松 節子 氏



令和 6 年 1 0 月 2 3 日

広島大学東広島キャンパスが 環境省「自然共生サイト」に認定されました

広島大学東広島キャンパスは、令和 6 年 9 月 27 日に、生物多様性の保全に貢献している区域として、環境省より令和 6 年度前期「自然共生サイト※¹」に認定されました。

国立大学においては北海道大学（令和 5 年度認定）、東京学芸大学（令和 5 年度認定）に続いて 3 大学目の自然共生サイトの認定となります。今後、自然共生サイト認定区域は OECD※² 国際データベースに登録されます。本登録により、30by30（サーティバイサーティ）※³ 目標達成に直接的に貢献し、2030 年までの生物多様性に関する新たな世界目標である「昆明・モントリオール生物多様性枠組」（ネイチャーポジティブ※⁴ の実現）に寄与することとなります。

広島大学は、恵まれたキャンパスの自然環境を学生教育に活かしながら後世に繋ぎ、30by30 目標の達成への貢献はもちろん、生物多様性保全と気候変動対策との両立に向けた持続可能な活動を推進していきます。

協力：復建調査設計株式会社、学生ボランティア（CSR：キャンパス・スチューデント・レンジャー）、広島大学東広島植物園、広島大学総合博物館

【今後の予定】

認定証交付（授与式）・環境省職員による現地視察

【認定区域】

広島大学東広島キャンパス 発見の小径 水辺ゾーン（8.4ha）

※下記の画像の黄色枠のエリア

※1 自然共生サイト

「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を環境省が認定する区域のこと。認定により当該サイトの生物多様性の価値維持又は質の向上が促進され、日本における 30by30 目標達成への貢献等が期待されている。

※2 OECD

Other effective area-based conservation measures（その他の効果的な地域をベースとする手段）の頭文字をとったもので、国立公園などの保護地区ではない地域のうち、生物多様性を効果的にかつ長期的に保全しうる地域のこと。

※3 30by30 目標

2030 年までに、陸と海の 30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標。2022 年 12 月に生物多様性条約第 15 回締約国会議（COP15）で採択。

※4 ネイチャーポジティブ

日本語訳で「自然再興」といい、「自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる」ことを指す。国内では、2023 年 3 月に閣議決定した生物多様性国家戦略 2023-2030 において 2030 年までにネイチャーポジティブを達成するという目標が掲げられている。



認定区域（黄色枠のエリア）



30by30 のロゴマーク

【お問い合わせ先】

総合博物館 清水 則雄 TEL:082-424-4212 FAX:082-424-4263
--



「自然共生サイト」一覧

【認定】※太字はR6前期認定決定

No	サイト名	申請者名	所在地（都道府県）	所在地（市町村）	認定時期
1	北海道大学札幌キャンパス	国立大学法人北海道大学	北海道	札幌市	R5後期
2	マテリアルの森 手稲山林	三菱マテリアル株式会社	北海道	札幌市	R5前期
3	エコニクスの森林 [もり]	株式会社エコニクス	北海道	札幌市	R6前期
4	デンソー網走テストセンター	株式会社デンソー	北海道	網走市	R6前期
5	三井不動産グループ保有林「ユードロマップ」	三井不動産株式会社	北海道	留萌市	R5後期
6	出光興産(株) 北海道製油所	出光興産株式会社	北海道	苫小牧市	R5前期
7	トヨタ自動車 土別試験場	トヨタ自動車株式会社	北海道	土別市	R6前期
8	渡邊野鳥保護区フレシマ	公益財団法人日本野鳥の会	北海道	根室市	R5前期
9	歌才湿原	北海道黒松内町	北海道	寿都郡黒松内町	R5前期
10	添別ブナ林	北海道黒松内町	北海道	寿都郡黒松内町	R5前期
11	北海道大学雨龍研究林	国立大学法人北海道大学	北海道	雨竜郡幌加内町	R5前期
12	生花の森	一般財団法人史春森林財団	北海道	広尾郡大樹町	R5前期
13	北海道池田町大森地区町有林	池田町	北海道	中川郡池田町	R6前期
14	ニッタ株式会社「十弗の森」	ニッタ株式会社	北海道	中川郡豊頃町	R5後期
15	ペンセ湿原	青森県	青森県	つがる市	R5後期
16	大小迫 つむぎの家	大小迫 つむぎの家	岩手県	大船渡市	R6前期
17	久保川イーハトーブ世界（内、知勝院敷地内・自然再生実践地）	久保川イーハトーブ自然再生協議会	岩手県	一関市	R5後期
18	積水メディカル岩手工場	積水化学工業株式会社	岩手県	八幡平市	R5前期
19	盛岡セイコー工業 わくわくの森・わくわくトープ	盛岡セイコー工業株式会社	岩手県	岩手郡雫石町	R6前期
20	北越コーポレーション外川山林	北越コーポレーション株式会社	岩手県	岩手郡葛巻町	R5後期
21	仙台市水道局青下水源涵養林	宮城県仙台市	宮城県	仙台市	R5後期
22	「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト」の海岸防災林	宮城県仙台市	宮城県	仙台市	R5前期
23	旧品井沼周辺ため池群	特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会	宮城県	大崎市	R5後期
24	南三陸FSC®認証林	南三陸森林管理協議会	宮城県	本吉郡南三陸町	R6前期
25	フレスボ御所野「ハチロウトープ」	大和リース株式会社	秋田県	秋田市	R6前期
26	住友ゴム工業株式会社 白河工場	住友ゴム工業株式会社	福島県	白河市	R6前期
27	鹿島建設日影山山林・ボナリ山林	鹿島建設株式会社	福島県	耶麻郡猪苗代町	R5後期
28	三菱製紙村火社有林	三菱製紙株式会社	福島県	西白河郡西郷村	R6前期
29	レンゴー株式会社 福島矢吹工場ビオトープ	レンゴー株式会社	福島県	西白河郡矢吹町	R5後期
30	所さんの目がテン！かがくの里	日本テレビ放送網株式会社	茨城県		R5前期
31	前田建設工業株式会社 ICI総合センター	インフロニア・ホールディングス株式会社	茨城県	取手市	R6前期
32	アサザ基金 x 三井物産 牛久の水源地の里山	NPO法人アサザ基金	茨城県	牛久市	R6前期
33	応用地質株式会社 つくばオフィス内緑地	応用地質株式会社	茨城県	つくば市	R5後期
34	つくばこどもの森保育園	社会福祉法人花畑福祉会 つくばこどもの森保育園	茨城県	つくば市	R5前期
35	つくば生きものの緑地 in 国立環境研究所	国立研究開発法人国立環境研究所	茨城県	つくば市	R5前期
36	戸田建設 筑波技術研究所	戸田建設株式会社	茨城県	つくば市	R5前期
37	つくば万博の森	公益財団法人森林文化協会	茨城県	つくば市	R6前期
38	日立グループ水戸事業所	株式会社日立製作所	茨城県	ひたちなか市	R5後期
39	桜川共創の里	株式会社レゾナック・ホールディングス、特定非営利活動法人アサザ基金、羽鳥区自治会	茨城県	桜川市	R6前期
40	横浜ゴム(株) 茨城工場	横浜ゴム株式会社	茨城県	小美玉市	R5前期
41	モリ田守センター	合同会社 モリ田守	栃木県	佐野市	R5前期
42	サントリー 天然水の森 日光霧降	サントリーホールディングス株式会社	栃木県	日光市	R5前期
43	東島田ふるさとの森	栃木県小山市	栃木県	小山市	R5後期
44	憩いの森鉢形	キラ星農園	栃木県	小山市	R5後期
45	キャノンメディカルシステムズ株式会社	キャノンメディカルシステムズ株式会社	栃木県	大田原市	R6前期
46	モビリティリゾートもてぎ	本田技研工業株式会社	栃木県	芳賀郡茂木町	R5前期
47	西松しおや共生の森	西松建設株式会社	栃木県	塩谷郡塩谷町	R6前期
48	サンデンフォレスト	サンデン株式会社	群馬県	前橋市	R5前期
49	サントリー天然水の森 赤城	サントリーホールディングス株式会社	群馬県	渋川市、前橋市	R5後期
50	里山の花畑と崇台山の山麓	里山の花畑・里の小屋友の会	群馬県	安中市	R5後期
51	尾瀬（尾瀬ヶ原・尾瀬沼・尾瀬戸倉山林、東京電力リニューアブルパワー(株)所有分）	東京電力ホールディングス株式会社	群馬県	利根郡片品村	R5前期
52	さいたま市桜環境センター	さいたま市	埼玉県	さいたま市	R6前期
53	緑のトラスト保全第1号地「見沼田圃周辺斜面林」	埼玉県	埼玉県	さいたま市	R6前期
54	トトロの森	公益財団法人トトロのふるさと基金	埼玉県、東京都	所沢市、入間市 東村山市、東大和市、瑞穂町	R5前期
55	飯能・西武の森	株式会社西武リアルティソリューションズ	埼玉県	飯能市	R5前期
56	天覧山東谷津・ほとけどじょうの里	NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会	埼玉県	飯能市	R5前期
57	三富今昔村	石坂産業株式会社	埼玉県	入間郡三芳町、所沢市、川越市	R5後期
58	HondaWoods みなみ寄居 集いの里	本田技研工業株式会社	埼玉県	大里郡寄居町	R6前期
59	TOPPANホールディングス(株)総合研究所	TOPPANホールディングス株式会社総合研究所	埼玉県	北葛飾郡杉戸町	R5前期
60	堂谷津の里	NPO法人バランス21	千葉県	千葉市	R5後期
61	植草共生の森	学校法人植草学園 植草学園大学	千葉県	千葉市	R5前期
62	天神山樹林	個人	千葉県	松戸市	R5後期
63	下田の杜	特定非営利活動法人下田の杜里山フォーラム	千葉県	柏市	R5前期
64	NEC我孫子事業場（四つ池）	日本電気株式会社	千葉県	我孫子市	R5前期
65	君津グリーンセンター（旧樹芸林業試験場）	内山緑地建設株式会社	千葉県	君津市	R5前期
66	東京ガス袖ヶ浦LNG基地	東京ガス株式会社	千葉県	袖ヶ浦市	R6前期
67	竹中工務店 技術研究所 調の森 SHI-RA-BE®	株式会社竹中工務店	千葉県	印西市	R5前期
68	ハツ堀のしみず谷津	清水建設株式会社	千葉県	富里市	R6前期
69	グリーンポート エコ・アグリパーク	成田国際空港株式会社	千葉県	山武郡芝山町	R5前期
70	三井住友海上駿河台ビル及び駿河台新館	三井住友海上火災保険株式会社	東京都	千代田区	R5前期
71	大手町タワー	東京建物株式会社	東京都	千代田区	R5前期
72	東京ガーデンテラス紀尾井町 光の森	株式会社西武リアルティソリューションズ	東京都	千代田区	R5前期
73	ホトリア広場	三菱地所株式会社・ENEOS ホールディングス株式会社・ダイビル株式会社・東京MN1特定目的会社・ジャパンリアルエステイト投資法人	東京都	千代田区	R5前期
74	大日本印刷(株) 市谷の杜	大日本印刷株式会社	東京都	新宿区	R5前期

No	サイト名	申請者名	所在地（都道府県）	所在地（市町村）	認定時期
75	バイオガーデン「フジクラ 木場千年の森」（深川ギャザリアW3棟敷地内緑地）	株式会社フジクラ	東京都	江東区	R5後期
76	清水建設「再生の杜」	清水建設株式会社	東京都	江東区	R5前期
77	おおはし里の杜	首都高速道路株式会社	東京都	目黒区	R5後期
78	下丸子の森	キヤノン株式会社	東京都	大田区	R5前期
79	恵比寿ガーデンプレイス サッポロ広場	サッポロ不動産開発株式会社	東京都	渋谷区	R6前期
80	杉並区立遅野井川親水施設	東京都杉並区・遅野井川かっぱの会	東京都	杉並区	R5前期
81	八王子市長池公園	NPOフュージョン長池	東京都	八王子市	R5前期
82	ICU三鷹キャンパスの森	学校法人国際基督教大学	東京都	三鷹市	R5前期
83	東京学芸大学環境教育研究センター附属教材植物園	国立大学法人東京学芸大学	東京都	小金井市	R5後期
84	多摩平の森 団地内緑地	独立行政法人都市再生機構	東京都	日野市	R5後期
85	日立製作所国分寺サイト 協創の森	株式会社日立製作所	東京都	国分寺市	R5前期
86	大林組技術研究所雑木林	株式会社大林組	東京都	清瀬市	R5前期
87	株式会社グリーン・ワイズ 本社事業所	株式会社グリーン・ワイズ	東京都	多摩市	R5後期
88	長谷工テクニカルセンター	株式会社 長谷工コーポレーション	東京都	多摩市	R5前期
89	サントリー天然水の森 とうきょう秋川	サントリーホールディングス株式会社	東京都	あきる野市	R5前期
90	オーズガーデン	小田部 家信	東京都	西東京市	R5前期
91	つなぐ森	野村不動産ホールディングス株式会社	東京都	西多摩郡奥多摩町	R5前期
92	ながつた幼稚園どんぐり山	学校法人長津田学園	神奈川県	横浜市	R5後期
93	E N E O S (株) 根岸製油所 中央緑地	E N E O S 株式会社	神奈川県	横浜市	R5前期
94	AGC(株)AGC横浜テクニカルセンター鶴見線沿いエリア	AGC株式会社AGC横浜テクニカルセンター	神奈川県	横浜市	R5前期
95	横浜国立大学とさわの森	国立大学法人横浜国立大学	神奈川県	横浜市	R6前期
96	横浜・京浜の森	トンボはドコまで飛ぶかフォーラム	神奈川県	横浜市	R6前期
97	ホトケドジョウのビオトープと雑木林	学校法人桐光学園中学高等学校	神奈川県	川崎市	R5前期
98	野比かがみ田緑地	神奈川県横須賀市	神奈川県	横須賀市	R5前期
99	湘南国際村 めぐりの森	神奈川県	神奈川県	横須賀市	R6前期
100	生物多様性豊かな“湘南平塚ゆるぎ 里地里山”	中央日本土地建物グループ株式会社	神奈川県	平塚市	R5後期
101	辻村農園・山林	辻村 百樹	神奈川県	小田原市	R5後期
102	葛葉緑地（くずはの広場）	神奈川県秦野市	神奈川県	秦野市	R5前期
103	三機環境園	三機工業株式会社	神奈川県	大和市	R6前期
104	SMBCの森	株式会社三井住友銀行	神奈川県	伊勢原市	R6前期
105	朝日城の森	公益財団法人 こしじ水と緑の会	新潟県	長岡市	R5後期
106	雪国植物園（西陵の森）	公益社団法人 平成令終会、長岡市	新潟県	長岡市	R6前期
107	Y K K センターパーク ふるさとの森	Y K K 株式会社	富山県	黒部市	R5前期
108	中パの森 高岡	中越パルプ工業株式会社	富山県	射水市	R5前期
109	柞の森（クヌギ植林地）	株式会社ノトハハン	石川県	珠州市	R5前期
110	レンゴー株式会社 武生工場ビオトープ	レンゴー株式会社	福井県	越前市	R6前期
111	日本製紙 鳳凰社有林	日本製紙株式会社	山梨県	韮崎市	R5前期
112	養老の森	一般社団法人養老の森	山梨県	南都留郡道志村	R6前期
113	Workcation Place 花伝舎	ミヤマ株式会社	長野県	長野市	R5前期
114	シャトー・メルシャン 梔子ヴィンヤード	キリンホールディングス株式会社	長野県	上田市	R5前期
115	HIOKIフォレストヒルズ	日置電機株式会社	長野県	上田市	R6前期
116	高瀬川中下流域（愛称：高瀬川の生物多様性サイト）	高瀬川を愛する会	長野県	大町市、北安曇郡松川村、北安曇郡池田町、安曇野市	R5後期
117	東急リゾートタウン蓼科	東急不動産株式会社	長野県	茅野市	R5後期
118	シチズンファインデバイス 自然保護区域	シチズン時計株式会社	長野県	東御市	R6前期
119	シチズンマシナリー 自然保護区域	シチズン時計株式会社	長野県	北佐久郡御代田町	R5後期
120	大峰高原生物多様性保全エリア(白樺の森・七色大カエデ周辺)	大峰高原里山整備利用推進協議会	長野県	北安曇郡池田町	R6前期
121	サンクゼールの森	株式会社サンクゼール	長野県	上水内郡信濃町	R5後期
122	アフアの森 北エリア	一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団	長野県	上水内郡信濃町	R6前期
123	中央可鍛工業 ひるがの高原の森	中央可鍛工業株式会社	岐阜県	高山市	R5前期
124	トヨタ紡織 多治見技術センター	トヨタ紡織株式会社	岐阜県	多治見市	R6前期
125	日本ガイシ みんなの森みずなみ	日本ガイシ株式会社	岐阜県	瑞浪市	R5後期
126	リコーえなの森	株式会社リコー	岐阜県	恵那市	R5前期
127	大森奥山湿地群	大森奥山湿地群を守る会	岐阜県	可児市	R5後期
128	ブラザーの森 郡上	ブラザー工業株式会社・岐阜県郡上市・郡上森林組合	岐阜県	郡上市	R5前期
129	麻機遊水地	麻機遊水地保全活用推進協議会	静岡県	静岡市	R5前期
130	井川山林	十山株式会社	静岡県	静岡市	R5前期
131	富士通沼津工場	富士通株式会社	静岡県	沼津市	R5前期
132	富士山「まなびの森」	住友林業株式会社	静岡県	富士宮市	R6前期
133	あさひ・いのちの森	旭化成株式会社・旭化成ホームズ株式会社	静岡県	富士市	R5前期
134	住友ベークライト(株) 静岡工場ビオトープ 憩いの杜	住友ベークライト株式会社	静岡県	藤枝市	R5前期
135	リコー環境事業開発センター	リコー環境事業開発センター	静岡県	御殿場市	R5後期
136	住友不動産の森	住友不動産株式会社	静岡県	裾野市	R5前期
137	日立ハイテクサイエンスの森	株式会社 日立ハイテク	静岡県	駿東郡小山町	R5後期
138	サントリー天然水の森 しずおか小山	サントリーホールディングス株式会社	静岡県	駿東郡小山町	R5前期
139	なごや東山の森	愛知県名古屋市中区	愛知県	名古屋市	R5後期
140	(株)テクノ中部 本店ビル屋上ビオトープ	株式会社テクノ中部	愛知県	名古屋市	R5前期
141	三五 ECO35	株式会社三五	愛知県	名古屋市	R6前期
142	鳥川ホタルの里	愛知県岡崎市	愛知県	岡崎市	R5前期
143	人間環境大学 岡崎キャンパス演習林	学校法人河原学園 人間環境大学	愛知県	岡崎市	R5前期
144	アイシンエコトープ	株式会社アイシン	愛知県	半田市	R5後期
145	東知多工場バードピア	株式会社豊田自動織機	愛知県	半田市	R5前期
146	愛知県春日井市 高森山公園	特定非営利活動法人 高蔵寺どんぐり s	愛知県	春日井市	R5後期
147	トヨタ車体刈谷ふれ愛パーク	トヨタ車体株式会社	愛知県	刈谷市	R5後期
148	トヨタの森	豊田鉄工株式会社	愛知県	豊田市	R5後期
149	トヨタテクニカルセンター下山	トヨタ自動車株式会社	愛知県	豊田市、岡崎市	R5前期
150	びおとーぶ堤	トヨタ自動車株式会社	愛知県	豊田市	R5前期
151	トヨタの森	トヨタ自動車株式会社	愛知県	豊田市	R5前期
152	ビオトープながおか	NPO Longhill Net	愛知県	稲沢市	R5前期
153	豊田合成 平和町工場ビオトープ	豊田合成株式会社	愛知県	稲沢市	R5前期
154	知多半島グリーンベルト	NPO法人 日本エコロジスト支援協会	愛知県	東海市、知多市、大府市	R5前期
155	愛知県日進市の五色園湿地・ため池	日進市	愛知県	日進市	R6前期

No	サイト名	申請者名	所在地（都道府県）	所在地（市町村）	認定時期
156	ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)幸田サイト	ソニーグループ株式会社	愛知県	額田郡幸田町	R5前期
157	吉崎海岸自然共生サイト	三重県四日市市・楠地区まちづくり検討委員会・NPO法人 四日市ウミガメ保存会	三重県	四日市市	R5前期
158	亀山里山公園（通称：みちくさ）	三重県亀山市	三重県	亀山市	R5前期
159	自然学習園 ふるさとの森	三重県いなべ市	三重県	いなべ市	R5後期
160	羽根の森	公益社団法人大阪自然環境保全協会	三重県	伊賀市	R5前期
161	トヨタ三重宮川山林	トヨタ自動車株式会社	三重県	多気郡大台町	R5前期
162	龍谷の森	龍谷大学	滋賀県	大津市	R5後期
163	叶 匠寿庵 寿長生の郷	叶 匠寿庵	滋賀県	大津市	R5前期
164	奥びわ湖・山門水源の森	山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会	滋賀県	長浜市	R5前期
165	パナソニック 草津工場 「共存の森」	パナソニック株式会社	滋賀県	草津市	R5前期
166	ダイキン滋賀の森	ダイキン工業株式会社	滋賀県	草津市	R6前期
167	みなくち子どもの森	滋賀県甲賀市	滋賀県	甲賀市	R5後期
168	太陽生命くつきの森林	太陽生命保険株式会社	滋賀県	高島市	R5前期
169	積水樹脂物流センター 生物多様性保全エリア	積水樹脂株式会社	滋賀県	東近江市	R5前期
170	東近江市建部いきものの水路	株式会社IHⅠ、東近江市	滋賀県	東近江市	R6前期
171	サカタの森	サカタインクス株式会社	滋賀県	米原市	R5後期
172	サントリー天然水の森 近江	サントリーホールディングス株式会社	滋賀県	蒲生郡日野町	R5前期
173	ダイフク滋賀事業所 結いの森	株式会社ダイフク 滋賀事業所	滋賀県	蒲生郡日野町	R6前期
174	積水樹脂滋賀工場 生物多様性保全エリア	積水樹脂株式会社	滋賀県	蒲生郡竜王町	R5前期
175	三井物産の森/清滝山林	三井物産株式会社	京都府	京都市	R5後期
176	武田薬品工業(株)京都薬用植物園内の樹木園	武田薬品工業株式会社京都薬用植物園	京都府	京都市	R5前期
177	真宗本廟（東本願寺）渉成園	宗教法人 真宗大谷派	京都府	京都市	R6前期
178	梅小路公園 朱雀の庭・いのちの森	京都市	京都府	京都市	R6前期
179	城南宮（Jonangu）	城南宮	京都府	京都市	R6前期
180	花脊チマキザサ保護区	チマキザサ再生委員会	京都府	京都市	R6前期
181	積水ハウス株式会社 総合住宅研究所及びTomorrow's Life Museum 関西	積水ハウス株式会社	京都府	木津川市	R6前期
182	新梅田シティ 新・里山	積水ハウス株式会社	大阪府	大阪市	R5前期
183	新ダイビル堂島の杜	ダイビル株式会社	大阪府	大阪市	R5前期
184	大阪梅田ツインタワーズ・サウス	阪神電気鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、阪急阪神不動産株式会社、阪急阪神ビルマネジメント株式会社、阪神園芸株式会社	大阪府	大阪市	R6前期
185	堺第7－3区 共生の森	大阪府	大阪府	堺市	R6前期
186	関西国際空港島 人工護岸 藻場サイト	関西エアポート株式会社	大阪府	泉佐野市、泉南郡田尻町、泉南市	R5前期
187	おおさか環農水研 生物多様性センター	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所	大阪府	寝屋川市	R6前期
188	ドコモ泉南堀河（せんなんほりご）の森	株式会社NTTドコモ	大阪府	泉南市	R5後期
189	阪南セブンの海の森	一般財団法人セブン・イレブン記念財団	大阪府	阪南市	R5前期
190	多奈川ビオトープ	日本ビオトープ管理士会 近畿支部	大阪府	泉南郡岬町	R5後期
191	エスベックバンビの里	エスベック株式会社	兵庫県	神戸市	R5前期
192	神戸の里山林・棚田・ため池	兵庫県神戸市	兵庫県	神戸市	R5前期
193	ブランチ神戸学園都市 チガヤ群落	大和リース株式会社	兵庫県	神戸市	R5前期
194	兵庫県立 尼崎の森中央緑地	兵庫県	兵庫県	尼崎市	R5前期
195	海岸生物の王国 “相生湾”	兵庫県相生市、相生湾自然再生学習会議、あいおいカニカニブラザーズ	兵庫県	相生市	R5後期
196	コウノトリ育む祥雲寺水田とビオトープ	農事組合法人コウノトリの郷営農組合・兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科・兵庫県立コウノトリの郷公園	兵庫県	豊岡市	R5前期
197	コウノトリ育む中筋の里地里山	兵庫県豊岡市	兵庫県	豊岡市	R5前期
198	アース製薬株式会社 坂越工場（アース坂越の森）	アース製薬株式会社	兵庫県	赤穂市	R5後期
199	サントリー天然水の森 ひょうご西脇門柳山	サントリーホールディングス株式会社	兵庫県	西脇市	R5前期
200	細尾の棚田、池沼植物群落	今住悦昌	兵庫県	宝塚市	R5前期
201	竹中研修所 清和台の森	株式会社 竹中工務店	兵庫県	川西市	R5後期
202	プライムブラネットエナジー&ソリューションズ株式会社 グリーンバッテリーフォレスト加西	プライムブラネットエナジー&ソリューションズ株式会社	兵庫県	加西市	R6前期
203	ユニトピアささやま 里山再生エリア	パナソニックグループ労働組合連合会	兵庫県	丹波篠山市	R6前期
204	兵庫県立 あわじ石の寝屋緑地	兵庫県	兵庫県	淡路市	R5後期
205	陽楽の森	一般社団法人大和森林管理協会	奈良県	北葛城郡王寺町、上牧町	R5前期
206	花王(株)和歌山工場	花王株式会社 和歌山工場	和歌山県	和歌山市	R5前期
207	海南市孟子不動谷	NPO法人自然回復を試みる会・ビオトープ孟子	和歌山県	海南市	R6前期
208	鳥取県八頭船岡環境保全エリア	一般社団法人 鳥取県地域教育推進局・農事組合法人 八頭船岡農場	鳥取県	八頭郡八頭町	R5前期
209	鳥取県立大山オオタカの森	鳥取県	鳥取県	西伯郡大山町	R5後期
210	南部町の里地里山ビオトープ	一般社団法人里山生物多様性プロジェクト	鳥取県	西伯郡南部町	R5前期
211	ロイヤルシティ大山リゾート 大成池周辺区域	大和ハウス工業 株式会社	鳥取県	西伯郡伯耆町	R6前期
212	コンケンビオガーデン・コンケンセラビーガーデン	藤クリーン株式会社	岡山県	岡山市	R5後期
213	蒜山高原鳩ヶ原草原及び周辺湿原	蒜山自然再生協議会	岡山県	真庭市	R6前期
214	三菱食品 広島FLDC緑地	三菱食品株式会社	広島県	広島市	R6前期
215	三菱重工業 三原製作所「和田沖の森」	三菱重工業株式会社 三原製作所	広島県	三原市	R6前期
216	三橋谷ビオトープ	ヒョウモンモドキ保全地域協議会	広島県	三原市	R6前期
217	アサヒの森 甲野村山	アサヒグループジャパン株式会社	広島県	庄原市	R5前期
218	広島大学東広島キャンパス 発見の小径 水辺ゾーン	国立大学法人 広島大学	広島県	東広島市	R6前期
219	ひろしま自然学校	特定非営利活動法人ひろしま自然学校	広島県	山県郡北広島町	R6前期
220	橋本山林（経済性と環境性を高い次元で両立させる自伐林業による多間伐施業の森）	NPO法人 持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会	徳島県	那賀郡那賀町	R5前期
221	三菱電機株式会社 受配電システム製作所	三菱電機株式会社 受配電システム製作所	香川県	丸亀市	R6前期
222	愛媛県の県有林	愛媛県	愛媛県	松山市、宇和島市、西条市、伊予市、東温市、上浮穴郡久万高原町、北宇和郡松野町、北宇和郡鬼北町、南宇和郡愛南町	R5後期
223	愛媛県今治市織田ヶ浜海岸	東芝ライテック株式会社	愛媛県	今治市	R5前期
224	住友林業新居浜森林事業所旧別子地区	住友林業株式会社	愛媛県	新居浜市	R5後期
225	住友化学愛媛工場 御代島	住友化学株式会社	愛媛県	新居浜市	R5前期
226	三菱商事 千年の森（通称：彌太郎の森）	三菱商事株式会社・高知県安芸市	高知県	安芸市	R5後期

No	サイト名	申請者名	所在地（都道府県）	所在地（市町村）	認定時期
227	四万十市トンボ自然公園（通称・トンボ王国）	公益社団法人 トンボと自然を考える会	高知県	四万十市	R5後期
228	王子の森／木屋ヶ内山林	王子ホールディングス株式会社	高知県	高岡郡四万十町	R5前期
229	北九州市響灘ビオトープ	福岡県北九州市	福岡県	北九州市	R5前期
230	相知町横枕自然共生区域	特定非営利活動法人 唐津Farm&Food	佐賀県	唐津市	R5後期
231	対馬もりびとの森（貝口スス山）	対馬もりびと協同組合	長崎県	対馬市	R5前期
232	里山・里地・里海に学び暮すさっきゃま	崎山鑑瀬自然を守る会	長崎県	五島市	R6前期
233	五島三井楽の里海里山の自然共生サイト	NPO法人カメラリア五島	長崎県	五島市	R6前期
234	明治グループ自然保全区 くまもと こもれびの森	KMバイオロジクス株式会社	熊本県	菊池市	R5前期
235	阿蘇グリーンストックトラスト地（駅裏/1区）	公益財団法人阿蘇グリーンストック	熊本県	阿蘇市	R5前期
236	阿蘇グリーンストックトラスト地（三角地/2区）	公益財団法人阿蘇グリーンストック	熊本県	阿蘇市	R5前期
237	Present Tree inくまもと山都	認定特定非営利活動法人 環境リレーションズ研究所・ 下田美鈴・熊本県上益城郡山都町・緑川森林組合	熊本県	上益城郡山都町	R5前期
238	相良村瀬戸堤自然生態園	一般社団法人球磨川NP	熊本県	球磨郡相良村	R5後期
239	うーたの里山(大分市まちなかのビオトープ)	うーたの会	大分県	大分市	R6前期
240	大分キヤノン株式会社大分事業所 ～キヤノンの森～	大分キヤノン株式会社	大分県	大分市	R6前期
241	尾無の湿地	NPO法人 水辺に遊ぶ会	大分県	中津市	R6前期
242	田島山業×みんなの森プロジェクト	田島山業株式会社	大分県	日田市	R5前期
243	九州電力社有林（大分県：平治岳周辺）	九州電力株式会社	大分県	竹田市	R5前期
244	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会 社 大分テクノロジーセンター 国東サテライト	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会 社 大分テクノロジーセンター 国東サテライト	大分県	国東市	R6前期
245	コカ・コーラ ボトラーズジャパン 水源の森えびの	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	宮崎県	えびの市	R5後期
246	大栄環境 宮崎三股山林	大栄環境株式会社	宮崎県	北諸県郡三股町	R5前期
247	東洋紡「綾の森」	東洋紡株式会社	宮崎県	東諸県郡綾町	R5前期
248	綾町イオンの森と割付地区の日向夏畑	公益財団法人イオン環境財団、綾町	宮崎県	東諸県郡綾町	R6前期
249	山川の海のゆりかご	山川町漁業協同組合	鹿児島県	指宿市	R5後期
250	瀬戸内町 ネリヤカナヤの海	瀬戸内漁業協同組合、瀬戸内町	鹿児島県	大島郡瀬戸内町	R6前期
251	アミノクロウサギ・トラスト3号地	公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会	鹿児島県	大島郡龍郷町	R5前期
252	奄美大島 真里（まぐむ）の里 秋名・幾里・大勝	一般社団法人 奄美稲作保存会	鹿児島県	大島郡龍郷町	R5前期
253	石垣島 野底ウミシヨウブ群落 自然共生サイト	沖縄セルラー電話株式会社	沖縄県	石垣市	R6前期

令和6年度前期「自然共生サイト」認定結果

【認定】

No	サイト名	申請者名	所在地（都道府県）	所在地（市町村）
1	エコニクスの森林 [もり]	株式会社エコニクス	北海道	札幌市
2	デンソー網走テストセンター	株式会社デンソー	北海道	網走市
3	トヨタ自動車 士別試験場	トヨタ自動車株式会社	北海道	士別市
4	北海道池田町大森地区町有林	池田町	北海道	中川郡池田町
5	大小迫 つむぎの家	大小迫 つむぎの家	岩手県	大船渡市
6	盛岡セイコー工業 わくわくの森・わくわくトープ	盛岡セイコー工業株式会社	岩手県	岩手郡雫石町
7	南三陸FSC®認証林	南三陸森林管理協議会	宮城県	本吉郡南三陸町
8	フレスポ御所野「ハチロウトープ」	大和リース株式会社	秋田県	秋田市
9	住友ゴム工業株式会社 白河工場	住友ゴム工業株式会社	福島県	白河市
10	三菱製紙村火社有林	三菱製紙株式会社	福島県	西白河郡西郷村
11	前田建設工業株式会社 ICI総合センター	インフロニア・ホールディングス株式会社	茨城県	取手市
12	アサザ基金 x 三井物産 牛久の水源地の里山	NPO法人アサザ基金	茨城県	牛久市
13	つくば万博の森	公益財団法人森林文化協会	茨城県	つくば市
14	桜川共創の里	株式会社レゾナック・ホールディングス、特定非営利活動法人アサザ基金、羽島区自治会	茨城県	桜川市
15	キヤノンメディカルシステムズ株式会社	キヤノンメディカルシステムズ株式会社	栃木県	大田原市
16	西松しおや共生の森	西松建設株式会社	栃木県	塩谷郡塩谷町
17	さいたま市桜環境センター	さいたま市	埼玉県	さいたま市
18	緑のトラスト保全第1号地「見沼田圃周辺斜面林」	埼玉県	埼玉県	さいたま市
19	HondaWoods みなみ寄居 集いの里	本田技研工業株式会社	埼玉県	大里郡寄居町
20	東京ガス袖ヶ浦LNG基地	東京ガス株式会社	千葉県	袖ヶ浦市
21	ハツ堀のしみず谷津	清水建設株式会社	千葉県	富里市
22	恵比寿ガーデンプレイス サッポロ広場	サッポロ不動産開発株式会社	東京都	渋谷区
23	横浜国立大学ときわの森	国立大学法人横浜国立大学	神奈川県	横浜市
24	横浜・京浜の森	トンボはドコまで飛ぶかフォーラム	神奈川県	横浜市
25	湘南国際村 めぐりの森	神奈川県	神奈川県	横須賀市
26	三機環境園	三機工業株式会社	神奈川県	大和市
27	SMBCの森	株式会社三井住友銀行	神奈川県	伊勢原市
28	雪国植物園（西陵の森）	公益社団法人 平成令総会、長岡市	新潟県	長岡市
29	レンゴー株式会社 武生工場ビオトープ	レンゴー株式会社	福井県	越前市
30	養老の森	一般社団法人養老の森	山梨県	南都留郡道志村
31	HIOKIフォレストヒルズ	日置電機株式会社	長野県	上田市
32	シチズンファインデバイス 自然保護区域	シチズン時計株式会社	長野県	東御市
33	大峰高原生物多様性保全エリア(白樺の森・七色大カエデ周辺)	大峰高原里山整備利用推進協議会	長野県	北安曇郡池田町
34	アフアの森 北エリア	一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団	長野県	上水内郡信濃町
35	トヨタ紡織 多治見技術センター	トヨタ紡織株式会社	岐阜県	多治見市
36	富士山「まなびの森」	住友林業株式会社	静岡県	富士宮市
37	三五 ECO35	株式会社三五	愛知県	名古屋市中
38	愛知県日進市の五色園湿地・ため池	日進市	愛知県	日進市
39	ダイキン滋賀の森	ダイキン工業株式会社	滋賀県	草津市
40	東近江市建部いきものの水路	株式会社 I H I、東近江市	滋賀県	東近江市
41	ダイフク滋賀事業所 結いの森	株式会社ダイフク 滋賀事業所	滋賀県	蒲生郡日野町
42	真宗本願（東本願寺）渉成園	宗教法人 真宗大谷派	京都府	京都市
43	梅小路公園 朱雀の庭・いのちの森	京都市	京都府	京都市
44	城南宮（Jonangu）	城南宮	京都府	京都市
45	花脊チマキザサ保護区	チマキザサ再生委員会	京都府	京都市
46	積水ハウス株式会社 総合住宅研究所及びTomorrow's Life Museum 関西	積水ハウス株式会社	京都府	木津川市
47	大阪梅田ツインタワーズ・サウス	阪神電気鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、阪急阪神不動産株式会社、阪急阪神ビルマネジメント株式会社、阪神園芸株式会社	大阪府	大阪市
48	堺第7-3区 共生の森	大阪府	大阪府	堺市
49	おおさか環農水研 生物多様性センター	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所	大阪府	寝屋川市
50	ブライムブラネットエナジー&ソリューションズ株式会社 グリーンバッテリーフォレスト加西	ブライムブラネットエナジー&ソリューションズ株式会社	兵庫県	加西市
51	ユニトピアささやま 里山再生エリア	バナソニックグループ労働組合連合会	兵庫県	丹波篠山市
52	海南市孟子不動谷	NPO法人自然回復を試みる会・ビオトープ孟子	和歌山県	海南市
53	ロイヤルシティ大山リゾート 大成池周辺区域	大和ハウス工業 株式会社	鳥取県	西伯郡伯耆町
54	蒜山高原鳩ヶ原草原及び周辺湿原	蒜山自然再生協議会	岡山県	真庭市
55	三菱食品 広島FLDC緑地	三菱食品株式会社	広島県	広島市
56	三菱重工業 三原製作所「和田沖の森」	三菱重工業株式会社 三原製作所	広島県	三原市
57	三橋谷ビオトープ	ヒョウモンドキ保全地域協議会	広島県	三原市
58	広島大学東広島キャンパス 発見の小径 水辺ゾーン	国立大学法人 広島大学	広島県	東広島市
59	ひろしま自然学校	特定非営利活動法人ひろしま自然学校	広島県	山県郡北広島町
60	三菱電機株式会社 受配電システム製作所	三菱電機株式会社 受配電システム製作所	香川県	丸亀市
61	里山・里地・里海に学び暮らすささやま	岡山鑑瀬自然を守る会	長崎県	五島市
62	五島三井楽の里海里山の自然共生サイト	NPO法人カメラリア五島	長崎県	五島市
63	うーたの里山(大分市まちなかのビオトープ)	うーたの会	大分県	大分市
64	大分キヤノン株式会社大分事業所 ～キヤノンの森～	大分キヤノン株式会社	大分県	大分市
65	尾無の湿地	NPO法人 水辺に遊ぶ会	大分県	中津市
66	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター 国東サテライト	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター 国東サテライト	大分県	国東市
67	綾町イオンの森と割付地区の日向夏畑	公益財団法人イオン環境財団、綾町	宮崎県	東諸県郡綾町
68	瀬戸内町 ネリヤカナヤの海	瀬戸内漁業協同組合、瀬戸内町	鹿児島県	大島郡瀬戸内町
69	石垣島 野底ウミシヨウ群落 自然共生サイト	沖縄セルラー電話株式会社	沖縄県	石垣市



令和 6 年 10 月 23 日

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) 国際ナノデバイステクノロジーワークショップ 2024 を開催

2024 年 11 月 15 日(金) J-PEAKS の重点拠点である半導体産業技術研究所が主催、同研究所を中心とした産官学連携組織であり、先端エレクトロニクス研究開発の推進、半導体産業の中核を担う人材の育成を目的とした「せとうち半導体コンソーシアム」が共催する「国際ナノデバイステクノロジーワークショップ 2024(International Workshop on Nanodevice Technologies: IWNT2024)」が開催されます。当日は、国内外の著名な研究者の招待講演が予定されており、異分野間における連携・融合研究の先行事例紹介として、J-PEAKS における融合研究の中核となる放射光科学研究所の島田賢也所長も登壇する予定です。

- ・開催日時：11 月 15 日(金) 09:30~17:40(終了後、交流会開催)
- ・場 所：東広島芸術文化ホール くらら
- ・申 込：本学 半導体産業技術研究所HPより申込

(2) 専門人材の採用による研究支援体制の強化

異分野間の融合研究を推進し、本学の研究力を高めるには、研究者個人の能力はもちろん、専門能力を有した研究支援人材の活用が不可欠です。本学では、10 月以降、研究成果の社会実装機能の一層の強化を図るため、リサーチ・アドミニストレーター(URA: University Research Administrator)と呼ばれる研究支援の専門人材を新たに 3 名採用しました。そのうち 1 名は「倫理的・法的・社会的課題(ELSI)」や「責任ある研究とイノベーション(RRI)」と呼ばれる社会実装の推進によって生じる新たな課題に、他の 2 名は半導体・創薬業界の第一線での実務経験を活かし重点拠点における異分野融合や連携研究に取り組みます。さらに、国際的な発信力を強化し、本学の認知度(Visibility)を向上させるために、英語の論文執筆を支援するライティング・アドバイザーを国際公募により採用しました。専門人材の拡充を通して、本学の研究力、社会実装、発信力を一層、強化していきます。

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的としている。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されている。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室 未来共創科学研究本部 研究戦略部 研究戦略グループ 前田 TEL:082-424-5656 Mail:gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp





第 172 回 学長定例記者会見 お知らせ事項 2

令和 6 年 10 月 23 日

第 3 回 プラネタリーヘルスシンポジウム

プラネタリーヘルスのフレームワークで築く人類と地球の共生社会

Crafting a Symbiotic Relationship between Humans and Earth: A Planetary Health Approach

プラネタリーヘルスは、人類の健康と地球の健康を一つのものとして捉えます。この度、プラネタリーヘルスアライアンス創設者で、ジョンスホプキンス大学のサミュエル・マイヤーズ博士をお迎えし、私たちが進める持続可能な取り組みとプラネタリーヘルスの繋がりについて、自然再興、脱炭素、循環型経済の各分野の専門家とディスカッションします。是非、ご参加下さい。

日 時：2024 年 11 月 9 日（土）13：00～16：15

開 場：広島大学霞キャンパス（広島市南区）凌雲棟

ハイブリッド（Zoom 配信）

言 語：日英同時通訳

URL/登録



主 催：広島大学 IDEC 国際連携機構プラネタリーヘルスイノベーションセンター
日本学術会議環境リスク分科会

共 催：プラネタリーヘルスアライアンス・ジャパンハブ

基調講演

■プラネタリーヘルスのフレームワークで築く人類と地球の共生社会

サミュエル・マイヤーズ

ジョンスホプキンス大学公衆衛生大学院・教授／同大学プラネタリーヘルス研究所・所長

※プラネタリーヘルスアライアンス・創設理事長

■人類生態学の視座とプラネタリーヘルスの日本での実践

渡辺 知保

長崎大学大学院プラネタリーヘルス学環・教授

パネルディスカッション

『プラネタリーヘルスのフレームワークで築く人類と地球の共生社会』

■パネリスト

安家 叶子（Rooting Our Own Tomorrows（ROOTs））

増井 利彦（国立環境研究所）

藤原 章正（広島大学）

長命 洋佑・宇野 真樹（広島大学）

橋爪 真弘（東京大学）

■モデレーター

鹿嶋小緒里・三本木至宏（広島大学）

【お問い合わせ先】

IDEC国際連携機構PHISセンター 担当：渡邊

TEL:082-424-4314

Email: symposium@idec.hiroshima-u.ac.jp





第三回プラネタリーヘルスシンポジウム

プラネタリーヘルスの フレームワークで築く 人類と地球の共生社会

Crafting a Symbiotic Relationship between
Humans and Earth: A Planetary Health

主催：広島大学 IDEC 国際連携機構プラネタリーヘルスイノベーションセンター
日本学術会議環境リスク分科会
共催：プラネタリーヘルスアライアンス・日本ハブ

2024 11/9 (土) 時間 13:00~16:30
開場 12:30

参加費無料 ※要事前参加申込み
Free event, Required Registration

広島大学霞キャンパス（広島市南区）
凌雲棟 Ryo-un Building, Kasumi Campus
※駐車場（有料）は来院者専用です。公共交通機関でお越し下さい。
日英同時通訳 Simultaneous Translation

参加登録
Registration



プラネタリーヘルスの第一人者、サミュエル・マイヤー氏が、地球と人類の共生をテーマに講演を行います。持続可能な未来に向けた共生社会の実現を共に考えるシンポジウムです。ぜひご参加ください。

第一部 基調講演



Kynote Speaker
Sam Myers
MD, MPH
Founding Director
Planetary Health Alliance
Johns Hopkins University

講師 サミュエル・マイヤーズ

サミュエル・マイヤーズ氏はロックフェラー財団の支援を受けて設立された世界的組織「Planetary Health Alliance」の創設理事長、医師。エール大学医学部で医学博士号、ハーバード大学チャン公衆衛生大学院で公衆衛生学修士号を取得。地球の自然環境システムの変化が人間の健康に及ぼす影響を定量化する研究を推進すると共に、我々の健康を将来世代にわたって守るため、グローバルな資源管理の意思決定に反映させるためのフレームワーク構築をリーディングしている。

第二部 パネルディスカッション

■パネリスト / Panelist

ネイチャーポジティブ

安家叶子：Rooting Our Own Tomorrows (ROOTs)
AKE Kanako

カーボンニュートラル

増井利彦：国立環境研究所
MASUI Toshihiko, National Institute for Environmental Studies
藤原章正：広島大学
FUJIWARA Akimasa, Hiroshima Univ.

サーキュラーエコノミー

宇野真樹・長命洋佑：広島大学
UNO Maki & CHOMEI Yosuke, Hiroshima Univ.
橋爪真弘：東京大学医学系研究科国際保健政策学教授
HASHIZUME Masahiro, The University of Tokyo

■モデレーター / Moderator

鹿嶋小緒里：広島大学プラネタリーヘルスイノベーションセンター
KASHIMA Saori, Hiroshima University
三本木至宏：広島大学統合生命科学研究科 教授
SAMBONGI Yoshihiro, Hiroshima University

お問合せ / Contact

IDEC 国際連携機構シンポジウム事務局
symposium@idec.hiroshima-u.ac.jp

令和6年10月23日

広島大学創立 75+75 周年記念事業
第23回両生類研究センター企画展
「ケガしちゃっても大丈夫！？両生類の再生能力を知ろう」
を11月2日（土）に開催します

両生類研究センターでは、さまざまなカエルやイモリなどを、工夫を凝らして生きたまま展示する「企画展」を年4回開催しています。今年度の過去3回には、延べ630人の方々にご来場いただきました。

今年度最後である今回のテーマは「ケガしちゃっても大丈夫！？両生類の再生能力を知ろう」です。このテーマに沿って、再生に関する基礎知識、両生類の強い再生能力、そして両生類研究センターで行われている再生研究プロジェクトを紹介します。これに加え、毎回人気の両生類とのふれあいコーナーや地域の両生類を中心とした約20種合計約200匹の生体展示など、盛りだくさんの内容で皆様をお迎えします！小・中学生の参加もお待ちしております！

なお、前回の第22回企画展の様子は NHK 広島放送局が公開する「広島 NEWS WEB

<https://www3.nhk.or.jp/hiroshima-news/20240922/4000027051.html>」

にてご覧になれます。



日時：2024年11月2日（土）12：00～15：00

場所：広島大学両生類研究センター（<https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/> トップページ上の「アクセス」をご参照ください。）

予約：不要

料金：無料

今年度の企画展は「広島大学創立 75+75 周年記念事業」として行います。これに伴い、両生類研究センターの歴史を紹介する特別展示を併せて行います。

【お問い合わせ先】

両生類研究センター

事務室 濱本 由美子

TEL:082-424-7328 FAX:082-424-0739





日時:2024年11月2日(土) 12:00~15:00
場所:広島大学 両生類研究センター



第23回 両生類研究センター企画展を開催いたします。

傷ついてしまった体の一部が治ることを再生といい、両生類たちも体を治すことができます。しかも、人よりも再生する力が強く、不幸にも手足などをなくしてしまっても再生することが出来るんです。今回は、再生の仕組みと両生類の再生能力、両生類研究センターの再生研究プロジェクトをご紹介します。今回もふれあいコーナーや生体展示を用意いたしますので、ぜひご来場ください！

2024年度の企画展は「広島大学75+75周年記念事業」として行います。そのため、例年行なっているカエル・イモリなどの企画展示に加え、当センター(旧・理学研究科附属両生類研究施設)の礎を築いた、第3代広島大学学長の故・川村智治郎名誉教授の研究業績の紹介やご遺品の特別展示も行います。この機会をぜひお見逃しなく！

お問い合わせ先: [frogjimu\(a\)hiroshima-u.ac.jp](mailto:frogjimu(a)hiroshima-u.ac.jp)

* (a)を@に変更してメールをお送りください。



*予約不要でご入場いただけます。

来年も企画展を開催予定です。

今年もたくさんのご来場ありがとうございました！



両生類研究センター
へのアクセス



両生類研究センター
ホームページ

